

令和6年度 台東区立浅草小学校のグランドデザイン

<p>保護者や地域の願い</p> <p>地域・保護者・同窓生が学校の伝統と歴史を誇りに思い、地域や社会に貢献する児童の育成に高い期待を寄せている。</p>	<p>学校（園）教育目標</p> <p>人権尊重の精神を基盤とし、予測困難な社会の中で自己を確立し、他者と共に豊かに生きることのできる児童を育成する。 「自分を見つめる きたえる 共に生きる」 ☆学びつづける子 ☆みとめ合う子 ☆たくましい子</p>	<p>子供の実態</p> <p>明るく開放的で、行事に積極的に取り組む。学習に対する関心・意欲が高い。友達と協力して話し合いができる。</p>
<p>重点的目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 主体的学習態度の育成。基礎的・基本的学習内容の定着。浅草小探究モデルによる言語能力、情報活用能力、問題発見・問題解決能力の育成。 ◎ 健康で安全な生活を送るための態度の育成や習慣の確立。互いの人権を尊重し共に生きる態度と実践力の育成。 		

【急激に変化する時代】

- Society5.0
- 予測困難な時代
- デジタル化・オンライン化、DX 加速の必要性

【子供たちに育むべき資質・能力】

- ・よさや可能性
- ・他者への尊重
- ・人々との協働
- ・豊かな人生を切り拓く力
- ・持続可能な社会の創り手となる力

学校経営の基本方針（目標の具現化）

Well-Being(幸せ)を目指して ～子供と近い学校 子供と近い校長～

- ・児童の安全と心身の健康を最優先させ、授業の充実を教育活動の中心に据える。
- ・地域・保護者との連携・信頼関係を強める。
- ・教職員が心身健康に、生きがいをもって協働する。

<p>目標達成に向けての取組1</p> <p>★共通ルールによる規律ある生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話を聞き合う 話し合う ・時間を守る ・公共のマナー、ルールの徹底 	<p>目標達成に向けての取組2</p> <p>★校内研究を生かした「浅草小探究モデル」の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究授業、OJT による授業改善 ・教員同士の交換・協働授業 ・「対話のステージ」のレベルアップ 	<p>目標達成に向けての取組3</p> <p>★人権教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣い 呼び方 対話 ・縦割り班活動、人権標語、交流体験活動 1分間スピーチ ・個別、普遍の視点からの取組実施
<p>目標達成に向けての取組4</p> <p>★支援を要する児童への迅速な対応と組織的支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有と手立ての検討 ・校内委員会 あおば教室連携 ・人材の有効活用 外部機関連携 	<p>目標達成に向けての取組5</p> <p>★地域や保護者との連携・協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事への共同参画・役割分担 ・持続可能な内容・方法の選択 ・PTA との情報共有 	<p>目標達成に向けての取組6</p> <p>★健康の保持、体力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な声(あいさつ・返事) ・生活習慣の確立と遅刻防止 ・体育的行事の積極的参加と内容充実 ・外遊びの習慣化

一人一人の児童を生かす教育

- ・OJT を生かし、児童理解と指導の力を磨く。
- ・日常的に情報共有し、教職員間で連携を図る。
- ・全教職員で全児童を育てる。

持続可能な教育

- ・活動のねらいを明確にする。
- ・教育の目的と地域・保護者の要請のバランス
- ・教職員の心身の健康を保つ。